

令和
3年度

川俣町の わかりやすい予算



小学校再編に向けて



中央公民館耐震補強・
施設改修工事



新型コロナワクチン接
種事業



住民票等のコンビニ交
付の構築

【内容】

主要な事業の説明

令和3年度予算の説明

難しいイメージでとらえられやすい「財政」や「予算」について、その仕組みや事業の内容などを図解で簡単に理解していただくため、町では毎年『川俣町のわかりやすい予算』を作成しております。

本書をご覧いただくことにより、町が今年度実施する事業やサービスについて知ることや何の事業にどのくらいの経費がかかるのかなど町の財政についても理解するきっかけになれば幸いです。

今年度は2月の町長選挙結果を受け、町長に就任した私の1年目の予算となります。施設の再編・改修計画など、これまでの計画を継承しつつ、突発的に発生する台風や地震などの災害への早期対応、新型コロナウイルス感染症から町民の皆さまを守り、そして、今後の新しい生活様式にも積極的に取り組む予算となっております。これらの町の取り組みについてお伝えいたします。

令和3年6月

川俣町長 藤原 一二

一目 次

令和3年度の重点事業	2～7
令和3年度の主な事業	8～21
基礎知識 ～予算とは～	22～24
歳入・歳出	25～27

令和4年4月スタート予定

小学校再編に向けて全力で取り組む

子どもの人数の減少等から、川俣小学校、川俣南小学校、富田小学校、福田小学校、飯坂小学校の5校を再編し、新たに川俣小学校が令和4年4月からスタートする予定です。校舎は現川俣小学校の校舎を改修して使用します。

また、再編に合わせて、これまで老朽化が課題となっていた小学校プールについても、小さい子ども向けの補助プールを併設した新しいプールに改築されます。

校舎敷地内だけでなく、学校周辺の排水路の改善やスクールバス発着所と学校間の歩道を子どもたちが歩きやすいようにカラー舗装にするなど工夫を凝らして子どもたちの安全を守ります。

ハード面の整備に合わせて、標準服や教室内の備品なども新しくし、特に在校生には新しい標準服を支給します。

校舎の大型改修

プールの改築

プール敷地の遺跡発掘調査

川俣中学校

小学校再編に向けてさまざまな準備を行います

登下校

スクールバスで登下校する児童のために、各地域のバス乗り場には、バス・ストップ看板を設置します。

川俣小学校
スクールバス停留所

教室

児童が使用する机といすはすべて新しく購入します。机は、勉強がしやすいように、ひとまわり大きくなります。

▶ 既存より5cmずつ大きい机の天板（幅65cm 奥行45cm）



標準服

標準服が新しいデザインとなり、買い替えの必要がでてくる保護者の負担軽減のため、新2年生から6年生の在校生に夏・冬の標準服を1着ずつ支給します。性別に限らず、スラックスかスカートを選べます。

▶ 実際の標準服（冬服）



みます！



小学校再編関連事業費（担当：学校教育課）

令和3年度事業費総額 8億8,063万7千円

小学校校舎改修費用（繰越事業）・・・3億7,993万1千円
プール改築費用（繰越事業）・・・3億9,120万3千円
学校周辺の道路、排水路等の整備・・・4,793万3千円
標準服の支給・・・1,296万6千円
机、いす等の備品の整備・・・2,070万円
スクールバス関連事業・・・129万3千円
プール敷地の神宮寺遺跡発掘調査・・・1,431万2千円
その他・・・1,229万9千円

先進的な教育のしくみづくり ～新しい生活様式を教育へ～

校歌

町内5つの小学校を再編して新しくできる小学校のため、新しい校歌を作成します。



閉校事業

今回の再編により閉校となる各小学校においては、それぞれの計画のもと、閉校事業が予定されています。



英語教育

コロナ禍により、今年度は海外派遣を行うことはできませんが、外国語学習のモチベーションを高めるため、令和3年度は新規に福島県内でも先進的な取り組みとして、小学5年生、6年生、中学1年生を対象に英検受検の検定料を負担し、外国語によるコミュニケーション能力の育成を支援します。

コンピュータ教育

新型コロナウイルス感染症対策として令和2年度に「G I G Aスクール構想」として各学校にタブレット端末を整備したり、学校と役場間の通信システムを構築したりしました。

令和3年度は学校における実践を進めるため、ICT支援員を新たに設置し、また、中学校では町内企業の協力を得てロボットを活用したプログラミング教育を行います。子どもたちがいきいきとICTを活用した教育に取り組めるような体制を作ります。



▲メカトロウィーゴ

町の施設の再編、改修を計画的 ～中央公民館、かわまた認定こども園、町火葬場～ (仮称)

築 40年が経過し、老朽化や耐震への不安が懸念されてきた中央公民館は、令和元年度から2年度にかけて基本計画、実施設計を行ってきたところですが、今年度はいよいよ改修工事に着手します。近年頻発する地震に対して、耐震補強工事や太陽光発電の設置工事を実施し、防災拠点としての強化を行うとともに、エレベーターの設置やトイレの洋式化を行い、利用者のみなさんがどなたでも集える使い勝手のよいやさしい施設を目指します。

また、コスキン・エン・ハポンや各種イベントが行われるホールについてもホリゾン幕（背景用幕）や老朽化したステージの床板の改修を行います。



主な改修点①エレベーター設置&図書室移転でやさしい施設にリニューアル



3階までエレベーターが設置されます。
(現在のロビーの自販機の辺りに設置)



2階の和室及び第1研修室を図書室に全面刷新。
図書室の棚や机も新しくなります。

(仮称) かわまた認定こども園の開設準備（担当：子育て支援課） 事業費 3,346 万円

す みよし保育園と町内の幼稚園を統合した（仮称）「かわまた認定こども園」の令和5年4月からの新規開設に向けて、令和2年度に策定した基本設計を基に今年度は、園舎の開設先となる川俣南小学校の改修の実施設計を行います。

改修の方針としては、施設を利用する子どもたちが安全に過ごすことができ、かつ、豊かな保育教育環境を提供することはもちろん、未就園児も親子で気軽に利用できる子育て支援センターも併設します。

に実施します

中央公民館耐震補強・施設改修事業(担当:生涯学習課)

令和3年度事業費総額 6億5,463万1千円

耐震補強・施設改修工事	5億6,851万円
ホール用チェアの購入費	3,057万8千円
図書室用什器購入費	2,331万6千円
研修室用机イス購入費	749万9千円
仮設プレハブ設置経費	2,322万9千円
その他	149万9千円

○改修工事の主な内容

耐震補強工事 / エレベーター設置工事 / 屋根防水改修工事 / 外壁改修工事 / 内装改修工事 / 前庭舗装改修工事 / ホール及び研修棟トイレ洋式化工事 / 太陽光発電設置工事 / 電気配線改修工事 / 給排水管改修工事 / 舞台床改修工事 / ホリゾン幕改修工事

※工事の期間は令和3年6月頃から1年間程度です。その間、研修室の一部と図書室は公民館敷地内仮設プレハブで開館します。(仮設プレハブを建設するまでの間は全面休館)

主な改修点②ホールの地道なリニューアル



古くなり汚れが目立つホール用チェアを新しく購入します。



雨漏り等により汚れたホリゾン幕と老朽化したステージ床の改修



ホールのトイレを和式から洋式に改修します。

耐震補強ってどんな工事？



地震から建物を守るため、柱のねばりと耐久性を増す耐震ブレースという枠を設置、壁の一部を強固な耐震壁に変更、また柱の変形を減少させる耐震スリットを設置する工法を採用します。



完成イメージ図

町火葬場の整備に向けて基本計画の策定に着手

(担当:町民税務課)

事業費 390万2千円

老朽化等による建物の破損や炉の故障が課題となっている火葬場整備について、令和3年度には、周辺住民説明会等を開催し、整備方針を決定したうえで基本計画の策定を行います。



新型コロナウイルスワクチン接種 新しい生活様式の構築に向けた

町では、対象となる16歳以上の町民の方が全員ワクチンを接種していただける分の予算を確保して、医療機関との調整や会場の設営を行っており、去る5月10日から85歳以上の方の第1回目の接種を開始いたしました。会場となる川俣町保健センターでは密を回避し、接種が円滑に進むよう配慮すると同時に、新たに、集団接種会場の保健センターと各地区の高齢者の方の送迎バスを用意しました。また、5月31日からは個別接種も開始しました。なお、集団接種、個別接種ともに予約方法は共通となります。

接種は1人

2回

(3週間以上あけて接種)

接種対象者は

接種する日に

16歳以上の方

混乱回避のため、
年齢の高い方から
順番にご案内
を発送しています。

案内の通知が来たら

要予約

電話または
インターネット

! ワクチン接種後も新しい生活様式を守り、感染予防にお取り組みください

新しい生活様式の実践に向けて

新規

住民票等のコンビニ交付システム構築

(担当：町民税務課)

事業費 1,577 万 4 千円

住民票等をさらに取得しやすくするため、休日や役場の閉庁時間に、コンビニエンスストアで住民票や印鑑証明取得ができるようシステム構築します。(令和4年度中に開始予定)。なおコンビニ交付のサービスを利用するには電子証明書付きのマイナンバーカードが必要となります。



実際にはコンビニエンスストアのマルチコピー機等を利用して発行の手続きをするイメージです。

マイナンバーカード

を取得する

新しい生活様式の実践のために、マイナンバーカードを取得しましょう。申請に用意するものは2つだけ！

□交付申請書（以前、国からお送りしているもの、手元にない場合は役場町民係で再発行しています）

□顔写真（データまたは現物）

※役場窓口でも撮影いたします。（要予約）

以上2点を用意して

①スマートフォン（顔写真は自撮りデータ）

②パソコン（顔写真はデータ）

③郵送（顔写真は現物）

④証明用写真機（対応する機種に限ります）

の4つの方法で申請できます。

種事業及び 取り組み

新型コロナウイルスワクチン接種事業（担当：保健福祉課）

令和3年度事業費総額 9,916万3千円

ワクチン接種委託料・・・・・・・・・・5,490万8千円
オンライン予約、コールセンターに係る経費・・・・・・・・1,099万1千円
会場設営等に係る経費・・・・・・・・・・3,149万6千円
高齢者の送迎バス運行費・・・・・・・・・・176万8千円

新型コロナウイルスワクチン接種が円滑に行われるよう、ワクチン接種の順位を高齢者の方からとしています。現在、ワクチンの供給状況や予約状況から、年齢の高い方から「ご案内」の通知をお送りしています。ご案内が可能となった方には、下記のような「重要：新型コロナウイルスワクチン接種券在中」と書いてある青い封筒をお送りしています。

※同じ「青い封筒」でも「予防接種のお知らせ」と書いてあるものは肺炎球菌ワクチンなど別の予防接種のご案内となりますので、内容をよくご確認ください。



未就学児から高齢者まで、世代に応じた対策

新規

知育絵本の配付
（担当：子育て支援課）
事業費 33万6千円

コロナ禍において、在宅で過ごす時間が増えた未就学のお子様が、絵本と触れ合う機会を増やすために、知育絵本を配付しています。



対象となる年齢のお子様の健診受診時に絵本作成のためのチケットをお渡しします。

新規

高齢者向けスマートフォン講座
（担当：企画財政課）
事業費 49万7千円

密状態を回避するため、今般、様々な場面でスマートフォンを使用する機会が増えていることから、高齢者の方を対象とした「スマートフォン講座」を実施します。

今年度は2地域での開催を予定しています。



地域医療分野でも新しい生活への取り組みがスタートしています。詳しくは17ページをご覧ください。

令和3年度の主な事業をお知らせします。

令和3年度は2月に町長選挙が執行された影響で、当初予算が政策的経費を除いた骨格予算となり、4月23日に議決した補正予算第1号に政策的事業を計上いたしました。これにより令和3年度予算額は、当初予算66億8,100万円+補正1号21億7,100万円で合計88億5,200万円となりました。(令和3年度予算の詳細は24ページ以降をご覧ください)

さらに、小学校再編や災害復旧にかかる令和2年度からの繰越予算14億9,872万円を加え、令和3年度予算と合わせて総額103億5,072万円で年度の事業を施行いたします。

この表の見方

〇〇〇〇事業費（〇〇〇費）			当初・補正
	担当課		総務課
	事業費		8,000 万円
	財 源	補助	2,000 万円
		借金（その他）	4,500 万円
		町	1,500 万円
事業内容の説明が書かれています。			

令和3年度に要する事業費

国や県から入る補助金

国や銀行等からの借入れや、その他(基金)など

皆さんからの税金など、町が自主的に調達できるお金

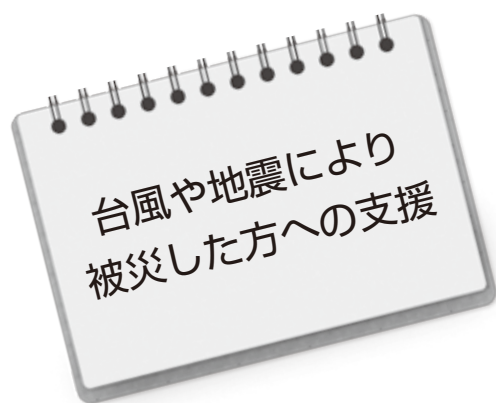
福島県沖地震
令和元年東日本台風
災害復旧関連事業



令和3年2月13日に発生した福島県沖地震により、道路や林道、公共施設の一部が破損しました。その復旧のため、繰越事業等により切れ目なく対応しています。また、令和元年東日本台風による甚大な被害を受けた道路や農業用施設等の復旧作業が現在も続いています。

福島県沖地震災害復旧事業			繰越事業	補正 1 号	繰越事業	当初予算
	担当課		産業課	学校教育課	子育て支援課	生涯学習課
	事業費		743万9千円	604万9千円	500万円	368万5千円
	財源	補助	—	403万2千円	—	—
		借金	270万円	200万円	490万円	360万円
		町	473万9千円	1万7千円	10万円	8万5千円
復旧する箇所			林道	川俣中学校 山木屋中学校	おてひめ わくわくランド	山木屋公民館 川俣町体育館

令和元年東日本台風災害復旧事業			当初予算	繰越事業	繰越事業
	担当課		産業課	産業課	建設水道課
	事業費		2,000万円	368万7千円	2億3,615万3千円
	財源	補助	—	—	1億473万2千円
		借金	1,300万円	—	9,210万円
		町	700万円	368万7千円	3,932万1千円
復旧する箇所			農業用施設	林道	道路、橋りょう、河川



新規

福島県沖地震被災住宅修理支援事業			補正 1 号	
	担当課		総務課	
	事業費		619万5千円	
	財源	補助	—	
		借金	—	
		町	619万5千円	
福島県沖地震で一定の損害があった方へ復旧に係る費用の一部を補助します。				

宅地関連災害復旧事業補助金			繰越事業	
	担当課		総務課	
	事業費		2,766万9千円	
	財 源	補助	—	
		借金	—	
町		2,766万9千円		
令和元年東日本台風により被災した宅地災害復旧工事費に対して補助金を交付します。				

農地・農業施設災害復旧事業補助金				繰越事業	
	担当課		産業課		
	事業費		820万2千円		
	財 源	補助	—		
		借金	—		
町		820万2千円			
令和元年東日本台風により被災した農地等の災害復旧工事費に対して補助金を交付します。					

復旧・復興



東日本大震災から満10年を迎え、復興の新たなステージの象徴として実施する水稻生産流通拠点整備事業が最終年となります。また、ソフト事業についても国の支援を受け、新規に移住定住事業を実施するなど、人の動きも考慮した新たな施策に着手します。

水稻生産流通拠点整備事業		補正 1 号		
 完成イメージ図	担当課		産業課	
	事業費		2億8,559万4千円	
	財 源	補助	2億1,419万5千円	
		借金	—	
		町	7,139万9千円	
山木屋地区の農地保全を目的に、JA 山木屋支店敷地内にライスセンターを建設				

新規

移住定住事業			当初予算	
	担当課		産業課	
	事業費		165万2千円	
	財源	補助	—	
		その他	—	
		町	165万2千円	
移住定住の施策にかかる計画の策定				

除染対策事業			当初＋補正
	担当課		原子力災害対策課
	事業費		11億7,114万7千円
	財源	補助	11億6,935万2千円
		借金	—
		町	179万5千円
仮置場の返還工事やその設計を中心に、仮置場の管理等に係る経費			

林道専用道路整備事業費			補正 1 号	
	担当課		産業課	
	事業費		2,100万円	
	財源	補助	1,400万円	
		借金	—	
		町	700万円	
林業振興のため林業専用道路を整備				

ふくしま森林再生事業			補正1号	
	担当課		産業課	
	事業費		6,000万円	
	財源	補助	4,796万円	
		借金	—	
		町	1,204万円	
森林の活性化のための計画策定や森林整備などの実施				

山木屋地区復興拠点（商業施設整備） 管理費			当初予算
	担当課		原子力災害対策課
	事業費		3,883万3千円
	財 源	補助	1,081万円
		その他	1,011万5千円
		町	1,790万8千円
「とんやの郷」の運営やイベントの実施			



昨年大反響のあった NHK 連続テレビ小説「エール」の主人公のモデルの古関裕而氏とのゆかりにちなんだ事業の継続やコスキン・エン・ハポンなど、町の魅力を活かした各種事業をコロナ対策を行いながら実施します。

古関裕而ゆかりの地かわまた PR 事業			補正 1 号	
	担当課		産業課	
	事業費		300万円	
	財源	補助	224万4千円	
		その他	—	
町		75万6千円		

「長崎の鐘」や「栄冠は君に輝く」等で知られる国民的作曲家の古関裕而氏が、青年時代に本町に2年間滞在したことを縁に、町の PR 事業を行っています。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策により、小規模な音楽イベントを複数回実施する予定です。

詳細につきましては、今後の広報かわまたや町ホームページでお知らせします。

今後も川俣町民、川俣に来られる方が古関メロディーに親しんでいただけるような活動を継続していきます。

河股城跡（館ノ山）散策道整備事業			継続事業	
	担当課		生涯学習課	
	事業費		262千円	
	財源	補助	—	
		その他	—	
町		262千円		
古関裕而氏も歩いた館ノ山は、現在静かなブームとなっている山城です。その散策道を通年歩けるように整備します。				

おじまふるさと交流館事業費			補正 1 号	
	担当課		生涯学習課	
	事業費		16万5千円	
	財 源	補助	—	
		その他	—	
		町	16万5千円	
オープン 10 周年を迎える交流館の記念品を来館者に贈呈します。				

羽山の森美術館事業費			当初予算
	担当課		生涯学習課
	事業費		575万5千円
	財源	補助	—
		その他	—
		町	575万5千円
収蔵品の管理や企画展の実施など。			

今年のコスキン・エン・ハポンは新たな方式で「オンライン・コスキン」として開催します。詳細は後ほど、ホームページ等でお知らせします。





町民の暮らしに欠かせない事業を継続的に実施しています。



塵芥収集費（ごみ収集）事業			当初予算
	担当課		町民税務課
	事業費		9,389万2千円
	財源	補助	—
		その他	86万2千円
町		9,303万円	
一般廃棄物収集運搬業務委託料（2コース）			

コンビニ収納事業費			当初予算
コンビニ等で納付できる町の税金、料金 民税（所得税のみ）、固定資産税、軽自動車税、市営の住宅料 （後期高齢者医療特別、税額控除適用）（国庫補助金等交付金） できるコンビニ等 郵便店、くらしハウス、ファミリーマート、セブンイレブン、タイマー、デイリーヤマザナ ストア、ハセガストア、ハマナスクラブ、ファミー ヤマザキスペシャルパートナーシップ、ヤマザ コーソンスストア100 設置店：コンビニ収納が可能な端末を設置してい る。、ドール川郵便、ツルハドラッグ市橋店	担当課		町民税務課
	事業費		99万円
	財源	補助	—
		借金	—
		町	99万円
コンビニ収納取扱事務手数料ほか			

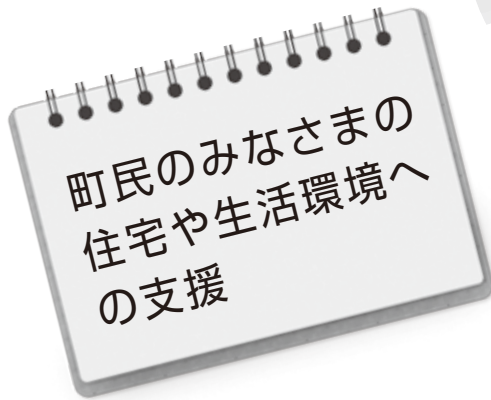
有害鳥獣の駆除			当初予算	
	担当課		産業課	
	事業費		3,530万円	
	財源	補助	1,260万円	
		その他	1千円	
		町	2,269万9千円	
農作物への被害を軽減するため捕獲活動の支援を行う。				

火葬場の運営		当初予算	
	担当課		町民税務課
	事業費		1,190万9千円
	財源	補助	167万2千円
		その他	120万3千円
町		903万4千円	
町火葬場の運営に係る経費、修繕料など			



SDGs とは Sustainable Development Goals の略で日本語にすると「持続可能な開発目標」となります。「誰も置き去りにしない」持続可能で多様性と包摂性のある社会実現のための国際目標です。町では地球の一部の川俣として、SDGs を学び、具体的な取り組みを推進します。



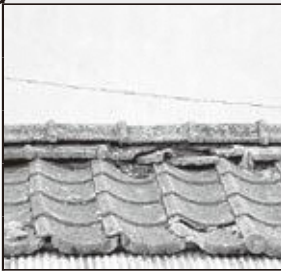


太陽光発電設備の補助				当初予算	
	担当課		町民税務課		
	事業費		144万円		
	財源	補助	—		
		借金	—		
		町	144万円		
脱炭素社会に向けた再生可能エネルギーへの転換を推進するため、住宅用太陽光発電システム設置費用の一部を補助					

新規	蓄電池設置の補助			補正 1 号			
				担当課		町民税務課	
				事業費		144万円	
				財源	補助	—	
					借金	—	
町	144万円						
住宅用太陽光発電システムに連結する家庭用蓄電池の補助金の新設							

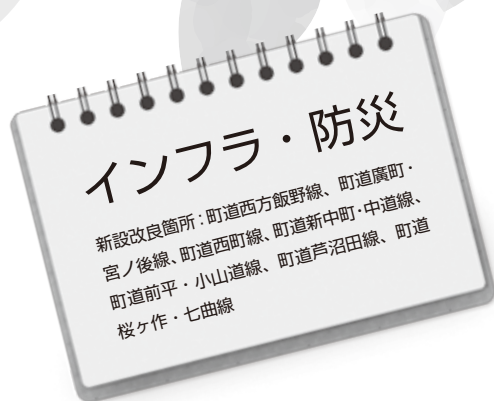
浄化槽設置整備事業費			当初予算
	担当課		町民税務課
	事業費		2,334万1千円
	財源	補助	1,082万円
		借金	—
		町	1,252万1千円
生活排水による河川の汚れの防止のため、合併処理浄化槽を設置した際の浄化槽設置費用の一部を補助			

井戸掘削事業補助金			当初予算	
	担当課		町民税務課	
	事業費		250万円	
	財源	補助	—	
		借金	—	
町		250万円		
井戸の飲料水が安定的に確保できない場合の井戸掘削に対し工事費用の一部を補助				

新規	屋根耐風改修支援事業費		補正 1 号	
	担当課		建設水道課	
	事業費		552万円	
	財源	補助	276万円	
		借金	—	
			町 276万円	
脱落危険性のある住宅屋根の葺き替えにかかる費用の一部を補助				

新規 	SDGs 啓発事業費		補正 1 号	
	担当課		企画財政課	
	事業費		76万円	
	財源	補助	—	
		借金	—	
町		76万円		
SDGs について理解を深めるための講座等をオンラインで開催				

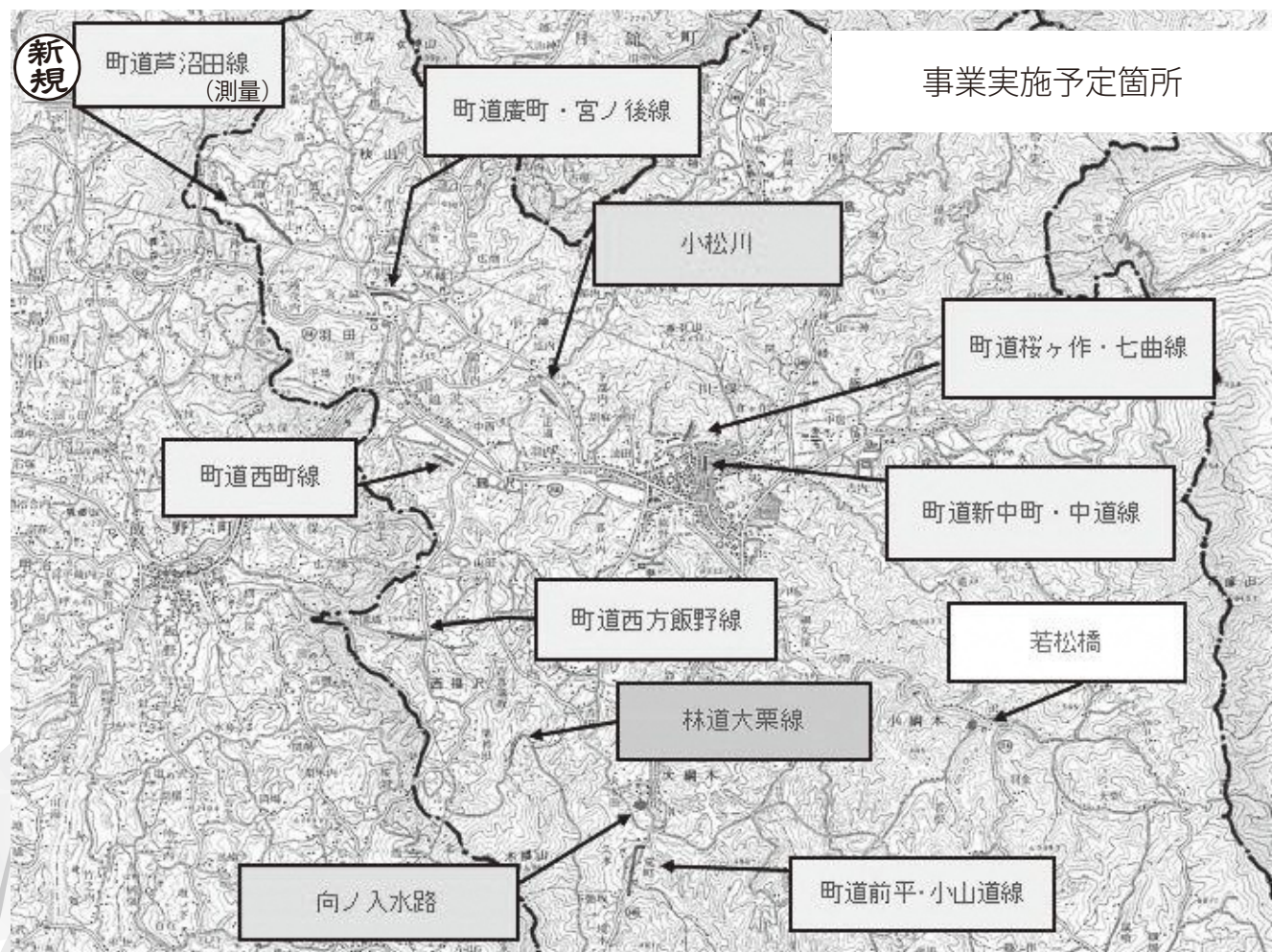
再生エネルギー研究事業			補正 1 号	
	担当課		企画財政課	
	事業費		108万2千円	
	財 源	補助	50万円	
		借金	—	
		町	58万2千円	
風力発電等のエネルギーについての先進地視察や オンライン講演会の実施				



道路新設改良費			補正 1 号	
	担当課		建設水道課	
	事業費		9,707万5千円	
	財 源	補助	1,786万2千円	
		借金	7,640万円	
		町	281万3千円	
町道の測量設計委託、道路改良工事				

橋りょう長寿命化補修事業費			補正 1 号	
	担当課		建設水道課	
	事業費		5,170万円	
	財源	補助	2,690万6千円	
		借金	2,470万円	
		町	9万4千円	
点検により補修の必要となった橋りょうの補修工事 (今年度は若松橋)				

河川維持補修事業費			当初予算＋ 補正1号	
	担当課		建設水道課	
	事業費		3,100万9千円	
	財 源	補助	—	
		借金	2,630万円	
		町	470万9千円	
災害防止と正常機能の維持を目的とした河川工事など				



林道の整備			補正 1 号	
	担当課		産業課	
	事業費		550万円	
	財 源	補助	—	
		借金	—	
		町	550万円	
林道大栗線の舗装など				

公営住宅長寿命化対策費			補正 1 号	
	担当課		建設水道課	
	事業費		5,573万4千円	
	財 源	補助	2,400万円	
		借金	1,390万円	
		町	1,783万4千円	
ふもとがわ団地 2 号棟の給水設備改修工事				

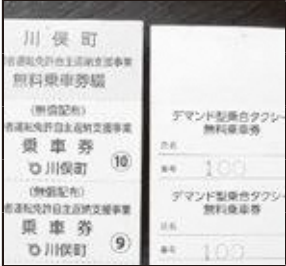
町防災行政無線経費			当初予算	
	担当課		総務課	
	事業費		875万円	
	財源	補助	—	
		借金	—	
		町	875万円	
町防災無線の保守点検や運用に係る経費				

児童遊具の撤去			当初予算
	担当課		子育て支援課
	事業費		74万2千円
	財源	補助	—
		その他	70万円
		町	4万2千円
点検の結果、危険性があると判断された遊具の撤去			



市町村バス運行費				当初予算	
		担当課		企画財政課	
		事業費		642万7千円	
		財源	補助	105万9千円	
			借金	—	
町	536万8千円				
自治体バス（川俣－松川間）の運行委託料					

デマンド型乗合タクシー運行費				当初予算	
	担当課		企画財政課		
	事業費		1,909万4千円		
	財源	補助	318万9千円		
		借金	—		
		町	1,590万5千円		
ふれあいタクシーの運行委託料					

免許返納者のデマンドチケット交付			当初予算		
		担当課		総務課	
		事業費		130万円	
		財源	補助	—	
			借金	—	
			町	130万円	
免許返納者の交通手段に対する助成としてデマンド チケットを交付					



地域医療確保対策事業費			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		5,000万円
	財源	補助	—
		その他	—
		町	5,000万円
公的病院である済生会川俣病院に対し、医療体制確立事業等への運営助成			

予防接種事業費			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		3,610万9千円
	財源	補助	68万5千円
		その他	—
		町	3,542万4千円
ロタウイルスワクチン接種の定期接種化など			

生活困窮者就労準備支援事業費		当初予算
生活困窮者自立支援《相談支援費》が削減されました！ 生活困窮者自立支援センターへ生活困窮者による相談が減少し、相談費が削減されたこと、生活困窮者自立支援センターの削減により、削減されたことによるものです。		担当課 保健福祉課
事業費		666万1千円
財源	補助	375万円
	借金	—
	町	291万1千円
生活困窮相談者の聞き取りにより、最適な支援窓口へつなぐ事業		

国民健康保険事業特別会計繰出金			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		1億5,179万1千円
	財源	補助	5,975万円
		その他	—
	町	9,204万1千円	
国民健康保険の安定した運営のための繰出金			

介護保険特別会計繰出金			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		3億329万6千円
	財源	補助	—
		その他	—
町		3億329万6千円	
一般会計から介護保険特別会計への繰出金			

後期高齢者医療事業費			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		2億5,379万7千円
	財源	補助	3,951万8千円
		その他	—
	町	2億1,427万9千円	
後期高齢者療養給付費負担金、繰出金ほか			

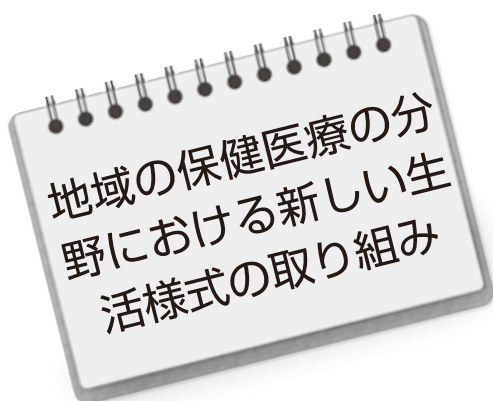
自立支援給付事業費			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		3億1,283万1千円
	財源	補助	2億3,378万8千円
		その他	—
		町	7,904万3千円
介護・訓練等給付費、自立支援医療費、舗装具の支給			

新規

高齢者のごみ出し安否確認			当初予算	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		78万9千円	
	財源	補助	—	
		その他	—	
		町	78万9千円	
高齢者のごみ出し支援の体制構築に向けて準備				

新規

歯科健診の実施			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		80万6千円
	財源	補助	—
		その他	—
		町	80万6千円
40、50、60、70歳の年齢到達者の方に歯科医院における口腔ケアを勧奨			



密状態の回避やなるべく接触を避けるため、町民けんしん時及び町内医療機関との連携により、インターネットを活用した医療保健体制の構築を行っています。

新規

遠隔診療体制構築実証事業			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		829万4千円
	財源	補助	829万4千円
		その他	—
		町	—
令和2年度に済生会川俣病院で新設したオンライン診療体制を町内の医療機関へ拡大して実証を行う。			

新規

町民けんしんインターネット予約体制の構築			当初予算
	担当課		保健福祉課
	事業費		164万1千円
	財源	補助	159万1千円
		その他	—
		町	5万円
町民けんしんにおいて、密状態の回避のため、インターネット予約体制の構築を行う。			

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しましょう





町が特に力をいれている子育ての分野は、経済面から子育ての悩みなど、総合的に支援を行います。今年度は男性の育児参加への支援も実施します。

保育所運営費			当初予算
	担当課		子育て支援課
	事業費		2億297万2千円
	財源	補助	75万3千円
		その他	2,019万6千円
	町	1億8,202万3千円	
すみよし保育園運営業務委託料（委託先：川俣町社会福祉協議会）			

入学祝金給付金			当初予算	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		675万円	
	財源	補助	—	
		借金	670万円	
		町	5万円	
小中学校入学予定者に祝金 1 人 5 万円を支給				

子ども医療助成事業費			当初予算	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		4,307 万 5 千円	
	財源	補助	2,569 万円	
		その他	—	
		町	1,738 万 5 千円	
0 ～ 18 歳までの社会保険加入者の児童の医療費等の助成				

出産祝金給付金			当初予算	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		500万円	
	財源	補助	—	
		借金	500万円	
		町	—	
出産祝金の支給（第1子以降10万円を支給）				

子育てほっとステーション事業費			当初予算
	担当課		子育て支援課
	事業費		175万9千円
	財源	補助	106万2千円
		その他	—
		町	69万7千円
子育て支援員、子育てアドバイザー等の報酬金など			

子育て支援スタッフ派遣事業費			当初予算
	担当課		子育て支援課
	事業費		61万9千円
	財源	補助	41万2千円
		その他	—
		町	20万7千円
子育てスタッフ派遣事業補助金			

新規

イクメン・プレパパ教室の開催

当初予算

	担当課		保健福祉課
	事業費		17万5千円
	財源	補助	11万6千円
		その他	—
		町	5万9千円

男性の育児参加を支援するためのセミナーの開催

子どもの屋内運動場の運営

当初予算

	担当課		子育て支援課
	事業費		1,584万2千円
	財源	補助	1,056万1千円
		その他	132万8千円
		町	395万3千円

おてひめわくわくランドの運営

開館時間 午前10:00～午後4:00(毎週木曜日定休)



町の将来を担うこどもたちへは、基礎的な学力の向上はもとより、英語教育、コンピュータ教育、科学、芸術など幅広い分野で様々な経験を楽しむようなカリキュラムを用意しています。

新規

英検受検の支援

補正1号

	担当課		学校教育課
	事業費		36万5千円
	財源	補助	—
		その他	—
		町	36万5千円

英語に親しみ、英語力をステップアップするため、小学5、6年生と中学1年生の英検検定料を負担

コンピュータ教育費

当初予算+
補正1号

	担当課		学校教育課
	事業費		2,739万4千円
	財源	補助	—千円
		その他	708万3千円
		町	2,031万1千円

小中学校でのGIGAスクールの構想の実現に向けて、ICT支援員の新規設置、教材にロボット導入等を実施

中学生の芸術鑑賞教室

当初予算

	担当課		生涯学習課
	事業費		112万2千円
	財源	補助	—
		その他	56万1千円
		町	56万1千円

町内の中学生を対象に、今年は劇団わらび座を迎えてミュージカル「松浦武四郎」を鑑賞する。

少年講座費

当初予算

	担当課		生涯学習課
	事業費		32万8千円
	財源	補助	—千円
		その他	12万円
		町	20万8千円

子どもが身近にある科学を楽しむための「サイエンスショー」の開催など

産業、商工業 の活性化

農業から商業、モノづくりまで多様な
方面から産業の振興に努めていきます。



商品券発行事業補助金（町単独）			当初予算
	担当課		産業課
	事業費		400万円
	財源	補助	400万円
		その他	—
		町	—
商業振興のため、プレミアム商品券の発行を補助			

モノづくり活性化事業費			当初予算
	担当課		産業課
	事業費		316万円
	財源	補助	—
		その他	252万8千円
		町	63万2千円
モノづくり企業の活性化を目指した事業の実施			

新規

農地中間管理機構集積協力金交付事業			当初予算
	担当課		産業課
	事業費		3,350万1千円
	財源	補助	3,335万円
		その他	15万円
		町	1千円
山木屋地区の農地中間管理機構集積協力金の交付など			

イノベーションコースト推進事業			補正 1 号	
	担当課		産業課	
	事業費		300万円	
	財 源	補助	—	
		その他	—	
		町	300万円	
近畿大学との連携による関連事業の実施				

新規

県北地方植樹祭の開催			当初予算
	担当課		産業課
	事業費		115万円
	財源	補助	—
		その他	—
		町	115万円
輪番で今年は県北地方植樹祭を川俣町で開催			

ふるさとづくり寄附金謝礼事業			当初予算	
	担当課		企画財政課	
	事業費		1,200万円	
	財源	補助	—	
		その他	—	
		町	1,200万円	
全国からのふるさと納税（寄附金）に対して、町の特産品を返礼品として贈呈。写真は令和2年度人気No.1「シャモ鍋セット」				



令和2年の始めから世界的な脅威となっている新型コロナウイルス感染症による経済的なダメージを受けている町の商工業に対して、繰越事業等も活用して切れ目ない支援を行っています。

また、中小企業対策も継続して実施します。

新型コロナウイルス対策事業所支援			繰越事業
	担当課		産業課
	事業費		5,560万円
	財源	補助	4,132万2千円
		その他	—
	町	1,427万8千円	
新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により 収益が減少となっている事業所への支援			

中小企業対策費			当初予算
	担当課		産業課
	事業費		1億410万円
	財源	補助	—
		その他	1億1千円
		町	409万9千円
中小企業への経営合理化支援の実施。金融機関への預託金の準備			

新型コロナウイルス感染症 緊急対策事業所支援給付金

(申請先：産業課商工交流係)

□該当者

川俣町内で商工業及び医療・福祉業を営む中小企業または個人事業主で、令和2年11月から令和3年2月までの売上が前年同月比15%以上減少している事業所

□給付額

従業員数が1～10名の事業所 200,000円
従業員数が11～20名の事業所 300,000円

□申請期間

受付中～6月末まで

※令和3年3月開始

多くの事業所様にご申請いただいております

川俣町中小企業経営合理化 資金融資制度

(申請先：産業課商工交流係)

□該当者 川俣町内で事業を営む中小企業または個人事業主

□融資可能額 運転資金 上限 1,000万円

設備資金 上限 2,000万円

(運転資金・設備資金を併用する場合は合計2,000万円)

□信用保証料補助金 川俣町中小企業経営合理化資金の融資を受けた事業者で福島県信用保証協会に納付した信用保証料のうち適用保証料率の1.05%以内の額を補助する

□利子補給金 川俣町中小企業経営合理化資金の融資を受けた事業者で支払った利子を融資残高の0.5%以内の額で補給する。

基礎知識 ～予算とは～



予算って何ですか？

予算とは、町の1年間の収入と支出の計画です。

新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積ります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

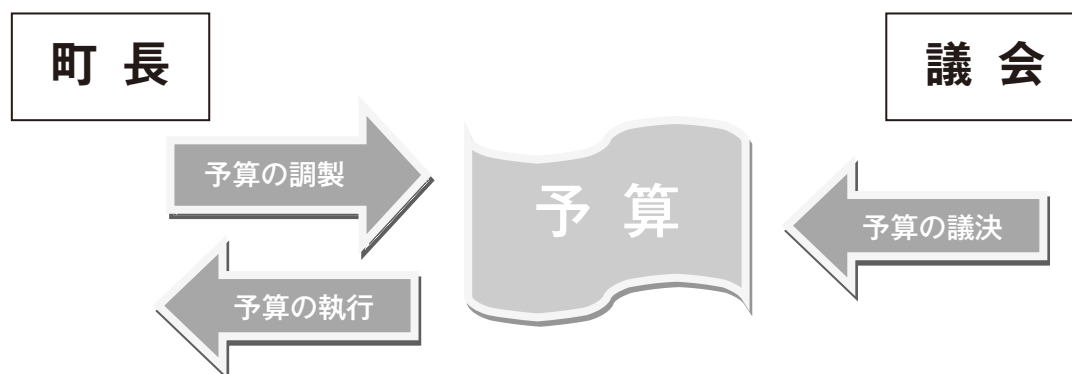
川俣町に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼びます。



予算は誰が決めるの？

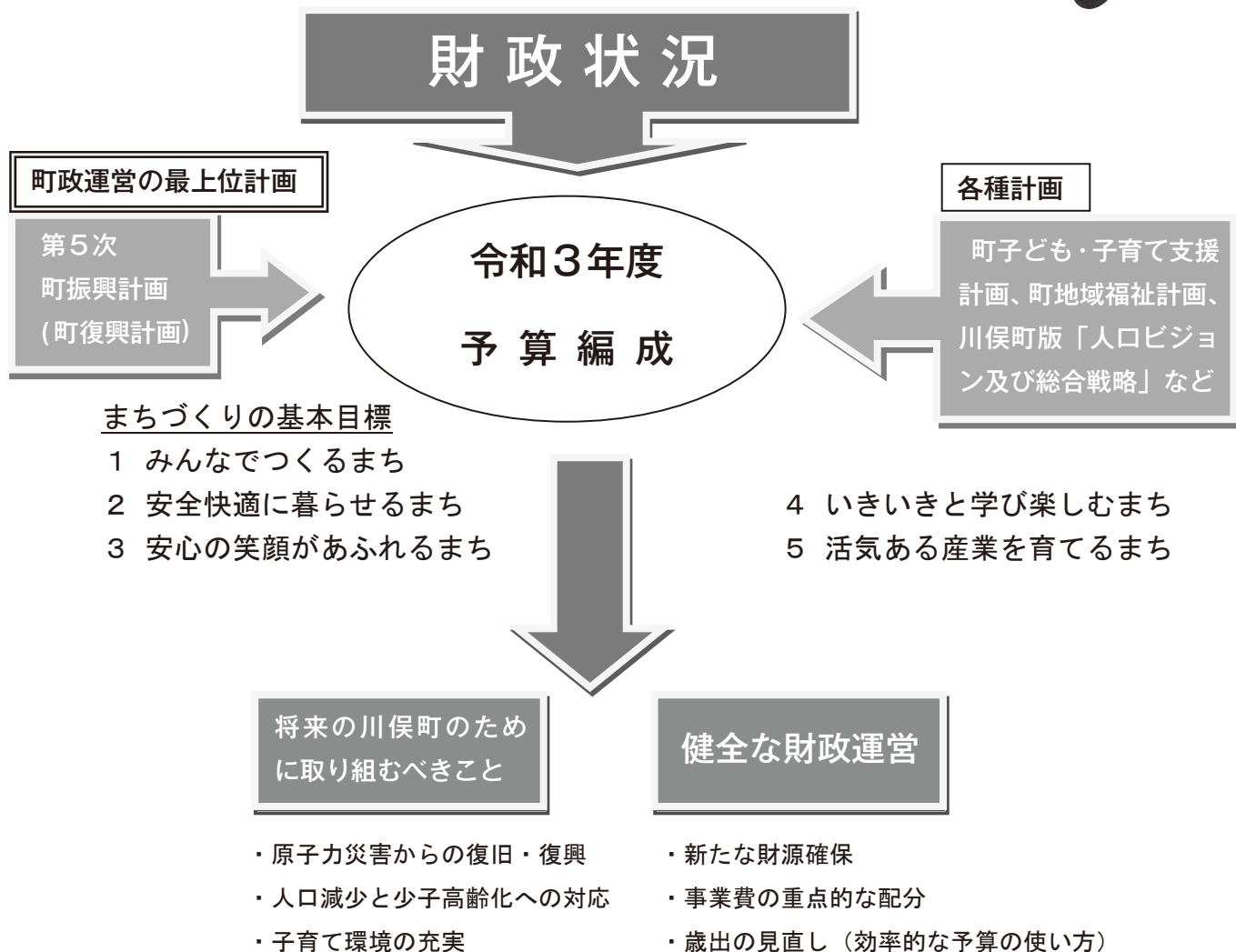


町長は、各担当課で見積った歳入・歳出の案をまとめて、予算案を町議会に提出します。提案された予算案を町議会でいろいろな面から審議し、最終的に議決により予算が決定されます。



予算案ってどうやって作るの？

町長の政策方針を基本に、財政状況や町が定めているさまざまな計画などにそって策定します。限られた財源を有効活用するため、事業実施の優先順位をつけることがとても重要になります。



一度決められた予算は変えられないの？

台風や大雪などの自然災害の影響で当初予算では足りなくなるなど、想定外の経費増加がある場合には、それに対応するため変更の予算案を作り、当初予算と同じように町議会へ提出し、審議のうえ議決により補正予算が決定されます。補正予算は、通常は、6月、9月、12月、3月の定例町議会に提案しますが、定例町議会以外にも、臨時議会での議決により予算を変えることもできます。

令和3年度は予算編成期間中の令和3年2月に町長選挙があったため、最低限の必要経費及び緊急性の高い事業を当初予算に計上し、政策的事業については、4月23日に補正予算第1号として計上し、議会の議決を受けております。



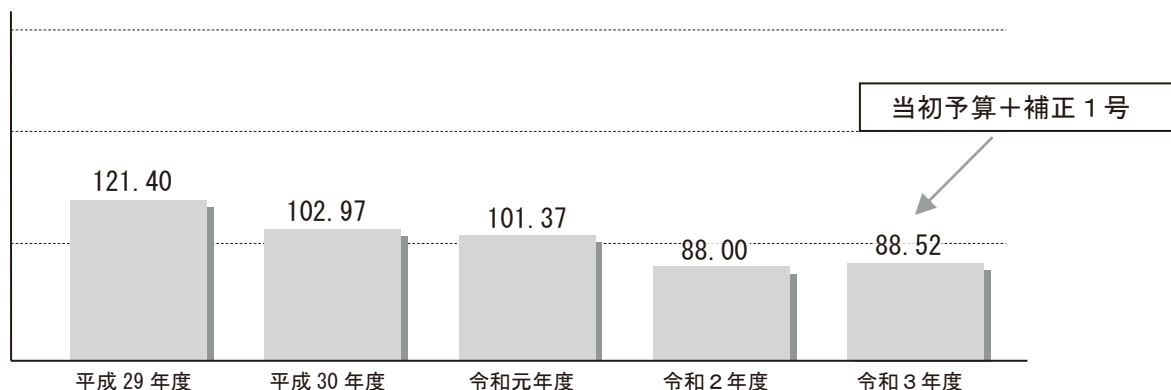
各会計の予算額はどのくらいあるの？

令和3年度の予算は、次の金額を計上しています。

区 分			予算額	前年度対比 (増減額)	事業内容
一 般 会 計 (当初+補正1号)			88億5,200万円	5,200万円	町民に密接に関連する行政運営の基本的な経費
特 別 会 計	国民健康 保険特別 会計	事業 勘定	15億6,227万4千円	▲1,630万3千円	国民健康保険に加入している方の医療費等の給付
		施設 勘定	1,433万3千円	—	山木屋診療所の管理等
	介護保険 特別会計		20億7,863万円	5,261万7千円	65歳以上の要介護・要支援者の方への保険給付
	後期高齢者医療 特別会計		1億9,964万7千円	319万円	75歳以上の方への医療費等の給付
	簡易水道事業 特別会計		1,153万8千円	292万4千円	飯坂地区への供給、水源・水道管の整備・維持管理
	奨学資金 特別会計		1,706万3千円	▲349万5千円	奨学資金の貸与事業
	工業団地造成 事業特別会計		1,482万2千円	345万4千円	中山・西部工業団地などの管理費等
	財産区特別会計 (5財産区)		2,827万1千円	174万円	小島、飯坂、大綱木、小綱木、山木屋の財産管理
企業 会計	水道事業会計 (収益的収入及び支出)		2億6,353万3千円	▲180万4千円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理

一般会計当初予算額の推移

単位：億円





歳 入

一般会計にはどのような歳入があるの？

皆さまから納めていただく町税をはじめ、町へ交付される譲与税、交付税、補助金、さらに基金（町の貯金）や銀行などからの借入れ、町有施設の使用料などがあります。

一般会計歳入予算（当初予算＋補正１号）

項 目	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
自主財源	町が自主的に調達できる収入	21億1,334万円	1億3,026万8千円
町 税	町に納めていただく税金	11億9,033万円	▲208万7千円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益者の皆さんに負担していただくお金	3,384万4千円	172万2千円
使用料及び手数料	施設利用や証明書を発行する際にいただくお金	8,600万9千円	▲27万5千円
繰入金	各種基金（預金・運用資金）の取り崩しや特別会計から収入するお金	5億3,931万6千円	1億2,608万7千円
その他	寄附金、町の財産貸付収入、前年度からの繰越金、その他の諸収入金	2億6,384万1千円	482万1千円
依存財源	国・県からの交付、割り当てられる財源や、町債（借金）	67億3,866万円	▲7,826万8千円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部を国が町に再配分するお金	29億5,312万4千円	▲3億5,776万5千円
国・県支出金	皆さまが国や県に納めた税金の一部（使い道は決められています）	27億3,252万2千円	▲7,916万7千円
町 債	国や銀行等からの借入れ（借金）	10億5,301万4千円	3億5,866万4千円
計		88億5,200万円	5,200万円

歳 出

【目的別】

どんな分野（目的）に使われるの？

次の項目に分け、目的ごとに使われます。

一般会計歳出予算（目的別）（当初予算＋補正 1 号）

項 目	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
議会費	議員報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などにかかる経費	1億81万8千円	▲465万2千円
総務費	除染、庁舎の管理、町税の賦課徴収など役場全般的な仕事の経費	22億2,847万3千円	▲2億1,297万8千円
民生費	児童、高齢者、心身障がい者などの支援や生活保護などにかかる経費	18億3,729万7千円	3,078万9千円
衛生費	健康増進、公衆衛生、精神衛生、ごみなどの清掃費にかかる経費	5億2,967万円	1億674万1千円
農林水産業費	農業、林業の振興、農林業施設の維持管理及び基盤整備にかかる経費	8億2,479万2千円	▲1億823万8千円
商工費	商工業の振興や羽田産業団地、西部工業団地の整備にかかる経費	2億1,892万5千円	▲1,684万3千円
土木費	道路、河川、公園などの維持管理にかかる経費	5億1,787万1千円	3,470万4千円
消防費	消防団員の経費及び火災、風水害、地震等の自然災害から町民を守る経費	3億4,492万1千円	▲1億7,789万4千円
教育費	学校の維持管理や、生涯学習、体育施設など教育行政にかかる経費	15億2,270万4千円	3億5,454万3千円
災害復旧費	災害等により被災した施設の復旧にかかる経費	2,975万円	1,373万3千円
公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	6億7,677万9千円	3,209万5千円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えたお金	2,000万円	—
計		88億5,200万円	5,200万円

歳 出

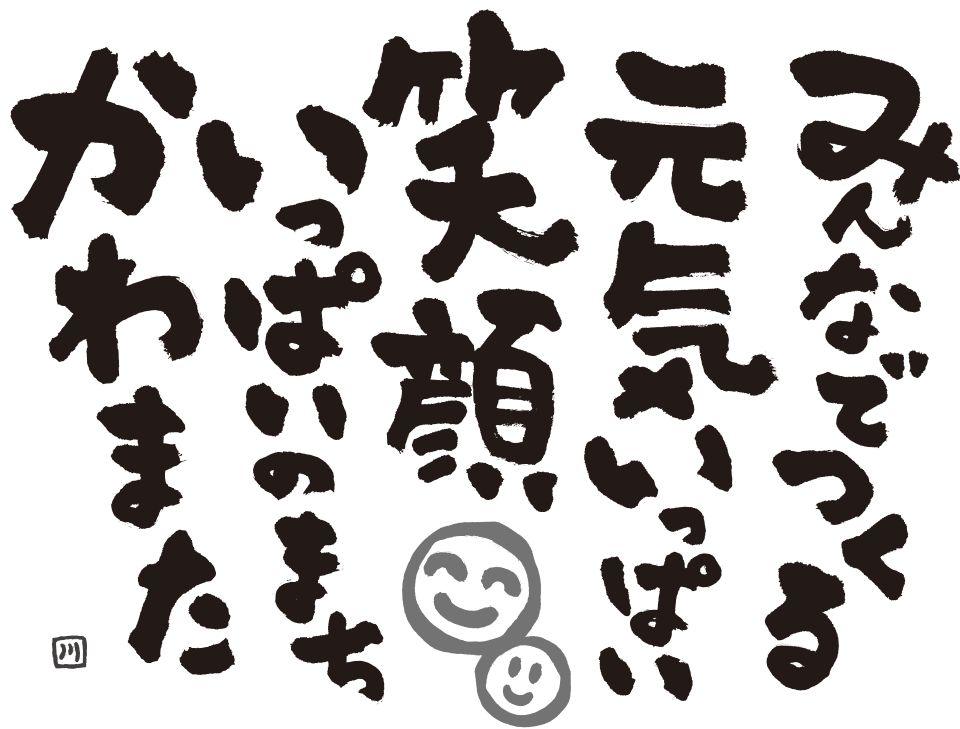
【性質別】

どんな性質の経費に分けられるの？

歳出は、義務的経費や投資的経費などの性質別に分けると違った観点から特徴を見ることができます。

一般会計歳出予算（性質別） 当初予算＋補正 1号

	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費	25億5,800万7千円	96万5千円
人件費	議員や委員報酬、職員の給料などの経費	12億4,596万円	▲6,163万5千円
扶助費	児童や高齢者、障がい者支援の経費	6億3,526万8千円	3,050万5千円
公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	6億7,677万9千円	3,209万5千円
投資的経費	道路・建物など社会資本整備にかかる経費	24億3,388万3千円	6億8,047万5千円
普通建設事業費	学校や中央公民館の改修、道路整備等にかかる経費	24億704万5千円	7億4,537万7千円
災害復旧事業債	災害により被災した施設等の復旧にかかる経費	2,683万8千円	▲6,490万2千円
その他の経費		38億6,011万円	▲6億2,944万円
物件費	光熱水費、消耗品、委託料等の経費	18億6,191万6千円	▲6億5,960万4千円
補助費等	さまざまな団体への補助金や負担金	12億7,853万9千円	▲3,397万3千円
繰出金	特別会計の収入を補う経費	5億2,763万円	▲1,165万3千円
維持補修費	道路や公共施設の維持・修繕経費	5,360万円	739万9千円
貸付金	中小企業経営合理化資金など、町が貸し出す経費	1億円	—
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金	1,842万5千円	44万5千円
予備費	緊急の支出に備えたお金	2,000万円	—
計		88億5,200万円	5,200万円



【第5次川俣町振興計画のキャッチフレーズ】



川俣町のわかりやすい予算 令和3年度版

発行年月日 令和3年6月

発行・お問い合わせ先 川俣町企画財政課財政係

電話 566-2111（内線 1203）